

公益社団法人 日本空手協会

内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯

第68回全国空手道選手権大会選手選考会

第50回関東地区空手道選手権大会選考会

第68回小学生中学生全国空手道選手権大会選手選考会

第51回千葉県空手道選手権大会計画書

日本空手協会 千葉県本部

日本空手協会  
第51回千葉県空手道選手権大会計画書

1. 大会名 日本空手協会  
第51回 千葉県空手道選手権大会  
内閣総理大臣杯 第68回 全国空手道選手権大会選手選考会  
第50回 関東地区空手道選手権大会選手選考会  
文部科学大臣杯第68回 小学生中学生全国空手道選手権大会選手選考会

2. 日 時 令和8年○月○○日(○)

※4月下旬から5月上旬の予定。決まり次第連絡します。

3. 会 場 船橋アリーナ（船橋市総合体育館）  
船橋市習志野台7-5-1 TEL 047-461-5611

4. 主 催 日本空手協会千葉県本部

5. 後 援 公益社団法人日本空手協会総本部

6. 試合種目

1) 個人戦 形の部

15名以下の場合は得点方式で行う。

- ① 小学1年、2年（学年別、2年生は男女別）形の部
  - ベスト8選出まで、平安初段、平安二段の紅白戦方式
  - 順位決定戦は、上位8名による、平安初段～平安五段、鉄騎初段の中から演武する得点方式（形は自己申告）
- ② 小学3年、4年、5年、6年（学年別・男女別）形の部
  - 1, 2回戦は、平安初段、平安二段の紅白戦方式
  - 3回戦～ベスト8選出まで、平安初段～平安五段、鉄騎初段の中から演武する紅白戦方式
  - 順位決定戦は、上位8名による、平安初段～平安五段、鉄騎初段、選定形および半月、岩鶴、十手の中から演武する得点方式（形は自己申告）
- ③ 中学生（学年別・男女別）形の部
  - 1回戦からベスト16選出まで、平安初段～平安五段、鉄騎初段の中から演武する紅白戦方式
  - トーナメントの1番最後の試合を4つの選定形で紅白戦方式
  - 順位決定戦は、上位8名による自由形（ただし、平安形、鉄騎初段を

除く) の中から演武する得点方式 ( 形は自己申告 )

- ④ 高校男子形の部、高校女子形の部、一般男子形の部、一般女子形の部
- 1回戦からベスト16選出まで、平安二段～平安五段、鉄騎初段の中から演武する紅白戦方式
  - トーナメントの1番最後の試合を4つの選定形で紅白戦方式
  - 順位決定戦は、上位8名による自由形 (ただし、平安形、鉄騎初段を除く) の中から演武する得点方式 ( 形は自己申告 )

## 2) 団体戦 形の部

※支部の混合出場は認めない。

高校生団体 形の部、一般団体 形の部

- 1チーム3名で構成、自由形の演武による得点方式で順位を決定する。
- 高校生と一般の混在する団体戦形出場は不可とする。

(形) : 平安初段、平安二段、平安三段、平安四段、平安五段、鉄騎初段、  
鉄騎二段、鉄騎三段、抜塞大、抜塞小、観空大、観空小、燕飛、  
半月、十手、岩鶴、慈恩、壮鎮、王冠、珍手、二十四歩、雲手、  
明鏡、五十四歩大、五十四歩小

(選定形) : 抜塞大、観空大、燕飛、慈恩

(自由形) : 上記全ての形

## 3) 個人戦 組手の部

※日本空手協会の試合規約・審判規約および千葉県本部申し合わせ事項による

### ① 小学1年 組手の部

1回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による基本一本組手  
(上段・中段の順突き、中段前蹴りによる右の攻撃各一本)  
引き分けの場合は、上段・中段の順突き、中段前蹴りによる左の攻撃各一本

### ② 小学2年、3年、4年、5年、6年 組手の部 ( 学年別・男女別 )

1回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による自由組手 一本勝負 1分30秒  
マウスピース、拳サポータ、胴当て着用のこと。

### ③ 中学生組手の部 ( 学年別・男女別 )

1回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による自由組手 一本勝負 2分  
マウスピース、拳サポータ、胴当て着用のこと。

### ④ 高校生 ( 男女別 ) 組手の部、一般女子組手の部

1回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による自由組手 一本勝負 2分

マウスピース、拳サポータ、胴当て着用のこと。

⑤ 一般男子組手の部

1回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による自由組手 一本勝負 2分

マウスピース、拳サポータを着用のこと。

※ ベスト8より拳サポータの着用はしない。

4) 団体戦 組手の部

※支部の混合出場は認めない ※監督を1名おく (監督腕章を装着)

高校生組手の部 (男子)、一般組手の部 (男子)

高校生と一般の混在する団体戦組手出場は不可とする。

1チーム3名で構成

一回戦は3名揃っていない場合、出場を認めない。

二回戦以降は2名でも出場可能 (大将を棄権とする)

一回戦から決勝戦まで、トーナメント方式による自由組手 一本勝負 2分

マウスピース、拳サポータ、胴当て着用のこと。

7. 出場資格

(1) 一般 : 公益社団法人日本空手協会会員で3級以上の者。

(2) 高校生 : 公益社団法人日本空手協会会員で高等学校の責任者、支部長  
団体責任者が出場を認めた者。

(3) 小、中学生 : 公益社団法人日本空手協会会員で上記試合種目の形、組手が  
できるもので支部長、団体責任者が出場を認めた者。

但し、大会実行委員会で選手として不適格と判断された者は、出場ができ  
ない。

8. 大会参加費

団体戦 形・組手 : 6,000円 (どちらか一種目でも 6,000円)

個人戦 形・組手 : 3,500円 (どちらか一種目でも 3,500円)

※ 個人戦参加費には参加賞・パンフレット代を含む

※ 一旦納入された大会参加費の返納には、一切応じられませんのでご了承ください。

9. 申込締切日 令和8年1月31日 (土) 必着 期日厳守のこと。

締切日以降の申し込みは、抽選作業に多大の影響を与えるので、一切受  
け付けられません。

10. 参加費振込先

振込締め切り日 : 令和8年2月28日 (土) 必着 期日厳守のこと。

振込先は、別途連絡します。

参加費の振込みは、日本空手協会等は記載しないで、支部名のみ記載してください。

支部名以外での振り込みは絶対しないでください。

11. 申込方法について

「添付の申込書（エクセルファイル）に参加者名を入力し、入力したエクセルファイルを添付して大会運営部に申し込んでください。添付の申込書（エクセルファイル）以外での申し込みは行わないでください。下記アドレスの『森 大会運営部長』宛

※申込用ファイル送信先メールアドレス : **jka19028sakura@gmail.com**

【注意】小学生や中学生は、必ず令和8年4月以降の学年で申込み願います。

4月に進級するのに学年を間違えて現時点の学年で申し込んだ場合、試合に出場できません。

12. 大会組合せについて

各支部から申込みのあったデータを集計して大会運営部が組合せ素案を作成し、大会実行委員会の承認を得る。

13. パンフレット

個人戦出場選手のパンフレットは、大会参加費に含まれる。

14. 表彰

各種目1位から3位まで賞状とメダルを授与する。

4位から8位まで賞状を授与する。

団体戦は1位から3位まで賞状とメダルを授与する。

15. 全国大会等の選手選考

全国大会、関東地区大会の千葉県代表選手は、本大会の結果を基に選考する。

16. 大会運営上の注意

(1) 本大会の出場者は、千葉県本部にて傷害保険に加入します。

(2) マイナ保険証または資格確認書を各自必ず携帯する。

(3) 試合中の負傷は、応急処置のみ行います。

(4) 審判員は指定の服装を着用する。（マスクの着用は任意とする）

『笛』を必ず持参する。

(5) 試合用道着の左胸に日本空手協会マークを付ける。

(6) 防具・拳サポーターは、日本空手協会公認（指定品）のものとする。

(7) 黄色帯（8級）、オレンジ帯（7級）の着用を認める。

(8) 日本空手協会試合規約「第16条 服装」の規定を順守する。（別紙参照）

(9) 千葉県代表腕ワッペンは付けない。

17. 大会コート係などの補助要員について

千葉県大会は、コート数が多く規模も大きいため、招集係・コート係・接待係・駐車場係・場内監視係・放送係・広報係・救護係・本部補助など多くの大会補助要員が必要となり、前年度と同じ支部へ依頼することも多くなると思います。何卒、ご理解とご協力の程、よろしくお願ひいたします。

18. 会場設営について

会場設営は、**大会当日の7時30分より行います。**

19. その他

表彰の撮影は行わない。

個人戦及び形の団体戦での監督は認めない。(アリーナ内には入れない)

小学1・2年生の試合には、各支部・団体1名の付き添いを認める。

小学1・2年生が出場する団体には、付き添いのIDカードを配布する。

20. 個人情報の取扱いについて

皆様からご提供いただいた個人情報については、利用目的以外の目的では利用いたしません。万一、当該目的以外の目的で利用する場合や、利用目的そのものを変更する場合は、事前に皆様にお知らせいたします。なお、利用目的に照らして不要となった個人情報については、速やかに且つ適正に削除・廃棄いたします。

県本部が定めた利用目的は以下の通りです。

1. 大会申し込みの確認
2. 大会時の個人識別
3. 大会の開催情報等の連絡
4. 事件・事故等が発生した際の連絡
5. 大会パンフレットの作成、大会結果の公表

大会パンフレットや大会結果に個人情報が記載、公開されるとともに、県本部で認めた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがありますので予めご了承ください。

21. 誓約書の郵送先

住所 289-0221 千葉県香取郡神崎町神崎本宿 939-4 森 幸介宛

**〆切日：令和8年3月31日（火）**

※誓約書は、手書きで作成し、PDF又は郵送で提出してください。

※締め切りまでに提出されない場合は本大会に出場できません。

送信先メールアドレス：[jka19028sakura@gmail.com](mailto:jka19028sakura@gmail.com)

## 【大会次第】

大会当日 7：30 実行委員・審判員・役員開場 **会場設営**  
(役員、コート係ほか、実行委員・審判員)  
8：30 審判員会議、コート係会議、選手及び一般開場  
9：00 開会式 審判団、選手団一斉入場  
　　国歌齊唱  
　　開会の辞 大会副実行委員長  
　　挨 拶 大会会長  
　　挨 拶 大会実行委員長  
　　来賓紹介  
　　選手宣誓 小学生・中学生・高校生・一般男子の部  
　　　　　　　小学生・中学生・高校生・一般女子の部  
　　試合上の注意 大会審判長  
9：30 試合開始  
　　個人戦 形の部 1回戦～決勝戦まで  
　　団体戦 形の部  
  
12：00 昼 食  
12：30 形の部 表彰式  
  
13：00 試合開始  
　　個人戦 組手の部 1回戦～決勝戦まで  
　　団体戦 組手の部

全試合が終了したら全員で一斉に後片付けを行う

17：00 組手の部 表彰式  
　　閉会式 役員、審判団、選手整列  
　　講 評 大会審判長  
　　閉会の辞 大会副実行委員長  
18：00 解 散

## 大会賛助金のお願い

謹 啓

皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日ごろより空手道発展のため、ご支援・ご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年も「第51回千葉県空手道選手権大会」を開催する予定であります。

大会運営に関しましては、県本部役員並びに大会実行委員と致しましても最大限努力しておりますが、大会運営を大会参加費のみで賄うことが、非常に厳しくなっております。

つきましては、窮状をお察しいただき各支部・団体に大会パンフレット広告料として1口10,000円のご賛助をお願い申し上げる次第でございます。

今後とも、本会発展のためご尽力願うと共に貴支部・団体の発展ご活躍をお祈り申し上げます。

なお、一般からのご支援につきましては、1口5,000円から受けさせて頂きます。

敬 具

令和 8年 1月 吉日

日本空手協会 千葉県本部

会長 四宮 裕爾

## 【大会賛助（支部広告）申込締切日】

令和8年2月28日（土）

下記申込書に広告原稿を添付して郵送にてお申し込みいただくか、大会参加申込先と同じ申込み先へ、広告原稿をデータ化しメールに添付して、送信ください。（広告原稿をデータ化して申込む場合は、掲載ページの大きさと大会賛助金〔広告料〕を原稿とは別にわかりやすく明記し、送信下さい）

広告原稿は、読みやすく丁寧に楷書でお書きください。

※ 郵送の場合は、下記住所の『大会事務局 加藤』宛にお願いします。

〒299-1151 君津市中野1-18-38 ミルフィーユ中野ビル607

**第51回千葉県空手道選手権大会 大会事務局 加藤正彦 宛**

※ データ送信の場合は、下記メールアドレスへお願いします。

送信先メールアドレス : kimitsukarate@ksi-print.com

## 【大会賛助金（広告料）振込先】大会参加費振込先と同じ

## 【大会賛助金（広告料）】広告掲載料

A-4版	1ページ	20,000円
	3/4ページ	15,000円
	1/2ページ	10,000円
	1/4ページ	5,000円

---

## 大会賛助（支部広告）申込書 【郵送用】

大会賛助金（広告料） 金 円（ 口）

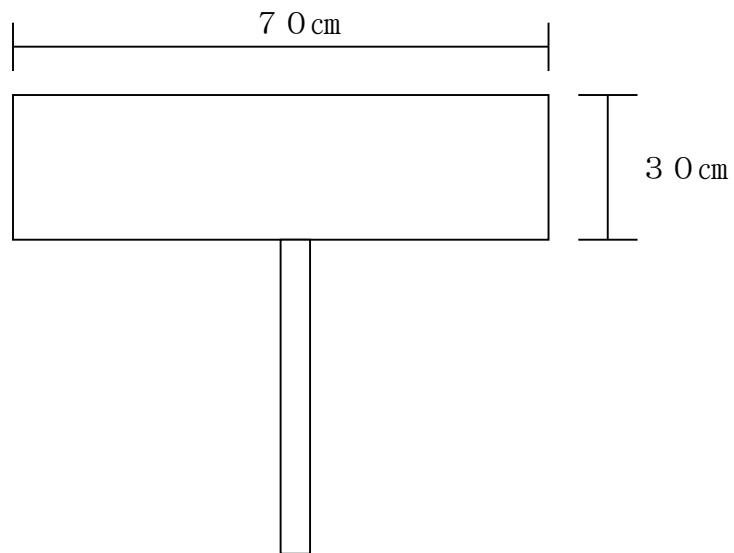
支部・団体名

連絡先住所

TEL

## 大会に際して各支部・団体及び出場選手が用意するもの

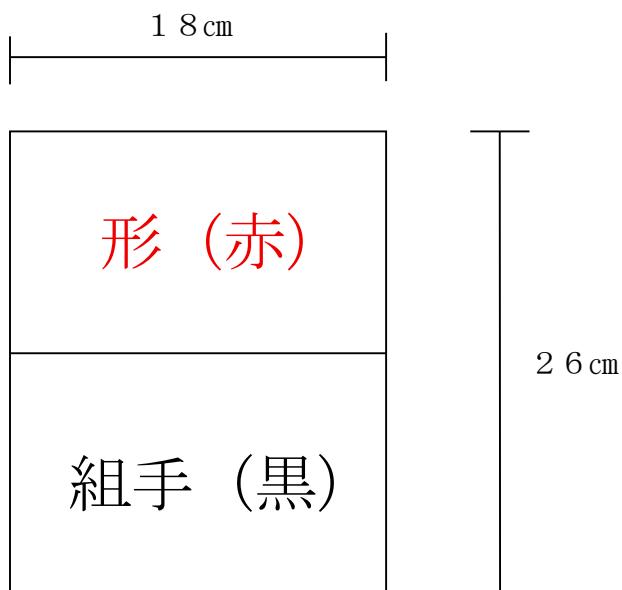
### 1) 入場行進用プラカード



### 2) 選手の背番号

上段には、形の番号を「赤」で、下段には、組手の番号を「黒」ではっきりと見やすく書いてください。

選手の背番号は、最終の大会組合せデータを各支部に配信いたしますので、ご確認いただき各支部・団体にて作成願います。



有料でのゼッケン作成を希望される方は、別紙「ゼッケン発注書」で申し込んでください。  
(申込締切り 2月 10 日)

日本空手協会 試合規約 第16条 服装

第16条 服装

1. 選手は、装飾のない白の空手衣を着用し指定された範囲内の服装をしなければならない。
  - ①大会実行委員会で認められた識章は、上着の左胸に付けてよい。
  - ②上着の袖丈は前腕の中程から手首までとし、外側への袖まくりをしてはならない。  
内側へ折り曲げ、縫い付けたものはよい。  
上着の長さは、帯締め後の状態で大腿の中程までとする。  
女子は上着の下に白無地等のTシャツ等を着用すること。  
ズボンの裾丈は、下肢の3分の2から踵が見えるまでとし、外側へ裾まくりをしてはならない。内側へ折り曲げは袖と同様である。
  - ③1分以内に指定されている空手衣に着替えること。できない場合は、失格となり当該試合には出場できない。
  - ④あらかじめ配布された選手章あるいはゼッケン等を所定の位置に装着しなければならない。
  - ⑤紅白試合時においては、準備された赤の紐を胴部に巻き標識とする。
  - ⑥相手に負傷を誘引または不快を与えるような身支度であってはならない。  
爪は短くし、頭髪は、清潔且つ自然色であり、試合の妨げにならない長さとプラスチック製、金属製の髪止めとリボン等の装飾具は使用できない。ゴムバンド及び布紐はよい。
  - ⑦医療用矯正具としての、金属性歯列矯正具、ソフトコンタクトレンズは、如何なる負傷に対しても自己の責任の範囲で使用できる。但し、組手試合時のメガネは使用禁止。形試合時のメガネは使用可（演武の妨げにならないように装着する）。
  - ⑧負傷によるサポーター、包帯、テーピング等は、相手に負傷危険のない範囲で主審の許可を得て許される。
  - ⑨石膏、木製、硬質プラスチック、金属製等硬度の高い材料の保護具、矯正具、補強具の装着を禁止する。
  - ⑩特に定めなき場合、所定の安全具を使用しなければならない。
2. 選手は、前項の定めるもの以外、いっさい身につけてはならない。また、服装に違反があった場合、試合出場するためには直ちに所定の服装に正さなければならない。  
但し、審判長が必要と認める場合は、この限りではない。